

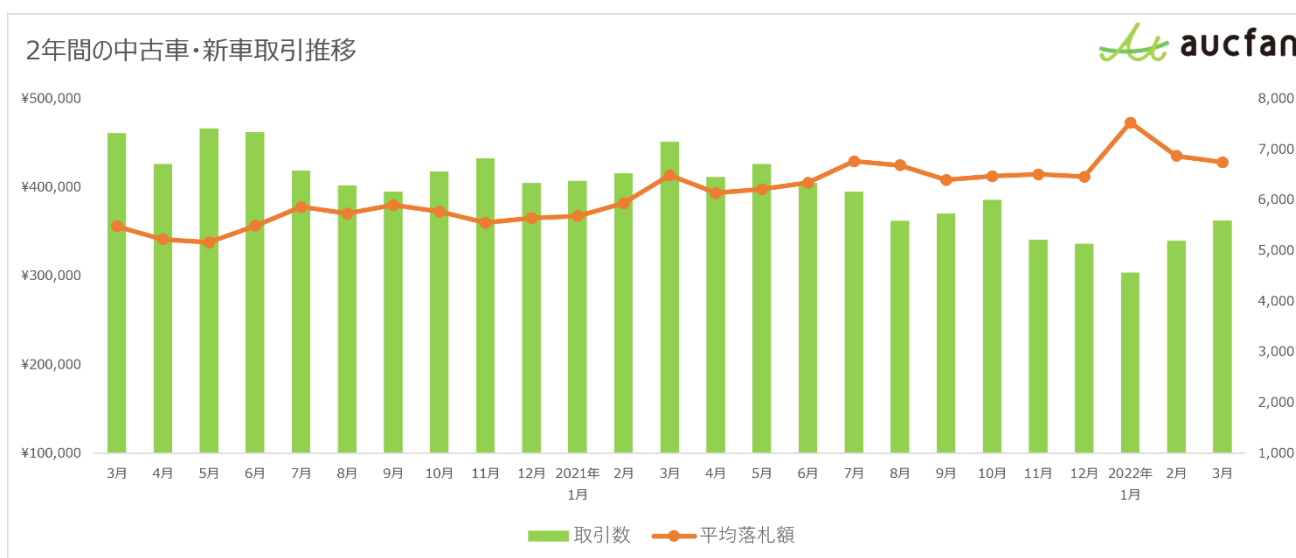
報道関係者各位

2022年4月7日
株式会社オークファン

オークション市場における自動車の出品数が減少 取引価格は20%上昇、半導体不足が影響か

株式会社オークファン（本社：東京都品川区、代表取締役：武永修一、以下「オークファン」）は、ショッピング・オークション市場における中古車・新車の市場調査を行いました。

供給不足で価格が高騰



2020年3月はネットショッピング・オークション市場における中古車・新車の取引数が約7,300台だったのに対し、2022年3月は約5,500台にまで落ち込み、25%マイナスとなりました。2021年頃から始まった世界的な半導体不足により自動車の生産台数は減少、それによりネットショッピング・オークション市場に出品される中古車・新車の台数も減ったことから、取引数は減少傾向を見せたと考えられます。

また2年前は35万円程だった平均落札額も、直近では42万円台の高値で取引されていることから、供給不足と需要の高まりが分かりました。

なお直近2年間において2022年1月は、取引数が約4,500台と最も少なく、さらに平均落札額は47万円台で最高値となりました。

半導体不足による自動車の生産台数の減少が、ネットショッピング・オークション市場にも影響を与えていると考えられます。

当社では引き続き700億件を超える商品売買データを生かし、中古/オークション市場の流通情報や、世の中のトレンドを発信してまいります。

【調査概要】

データ抽出期間：2020年3月～2022年3月

調査方法：オークファンプロ Plus (<https://pro.aucfan.com>)

■ サービス紹介

オークファンプロ Plus：約700億件ものビッグデータを活用したオンライン物販・小売向けリサーチツール。

▶ <https://pro.aucfan.com>

aucfan.com：オークション・ショッピングの相場検索・価格比較サービス。

▶ <https://aucfan.com/>

■ オークファングループについて

近年における国内のBtoB卸売市場は300兆円*1規模と推定されており、非常に大きな市場に関わらず古い取引形態が残っています。また、SDGs*2に始まり、世界中で廃棄ロス問題が大きくクローズアップされており、廃棄ロスは国内でも年間約22兆円規模に達すると試算しております。

この課題に対して、オークファングループは正面から向き合い解決すべく、「RE-INFRA COMPANY」をコーポレートアイデンティティとし、社会の様々な「RE」を統合した唯一無二の再流通インフラを構築し、卸売市場におけるSMB（中小企業・個人事業主）を中心としたデジタルトランスフォーメーション（DX）化・廃棄ロスの削減に取り組んでおります。

事業においては、創業来培った売買データとAI技術により商品の時価を可視化し、価格と販路を最適化する「aucfan.com(オークファン)」を中心とする在庫価値ソリューション、小売・流通業向けに流通を支援する「NETSEA(ネッシー)」「NETSEAオークション」を中心とする商品流通プラットフォームをSMB（中小企業・個人事業主）向け展開しております。

オークファングループは、卸売市場におけるDX化、リバースロジスティクス（返品物流）を含めた廃棄ロス問題の深刻化が今後継続するものと考え、両分野におけるリーディングカンパニーとなるべく、事業展開をしております。

*1 経済産業省 2021年7月30日発表 電子商取引に関する市場調査より推察

*2 SDGs: Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）。2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき目標

オークファングループの事業構想



オークファン概要

会社名： 株式会社オークファン

代表者： 代表取締役 武永 修一

設立： 2007年6月

資本金： 8億8,408万円（2021年9月末現在）

従業員： 157名（2021年9月末現在 ※連結）

所在地： 〒141-0021 東京都品川区上大崎2-13-30 oak meguro3階

コーポレートサイト <https://aucfan.co.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ

【株式会社オークファン 広報担当：尾藤】

TEL：03-6809-0951 FAX：03-6416-3657 Mail：pr@aucfan.com